PRESS RELEASE

葛飾北斎の冨嶽三十六景 神奈川沖浪裏を常設展示している美術館
大阪浮世絵美術館
Osaka UKIYOE Museum

令和8年12月吉日

企画展　歌川広重 保永堂版 東海道五十三次

展示期間：2027年1月26日（火）～2027年7月25日（日）

生誕230周年! 歌川広重の代表作
保永堂版「東海道五十三次」全56図を一挙公開！

東海道五十三次とは、江戸・日本橋から京都までの街道（東海道）にある53の宿場町のこと。
江戸時代に空前のベストセラーとなった滑稽本「東海道中膝栗毛」に触発されて、当時いろいろな絵師が、東海道を題材にした浮世絵を制作しました。そのなかでも保永堂という版元から出版された歌川広重の東海道五十三次シリーズは爆発的な大ヒットとなり、広重を一躍有名人にしました。広重が描いた東海道は、風景の美しさはもちろん、旅路の寂しさ、嬉しさ、面白さをしみじみと描いた名作です。

本展では、東海道の起点である江戸・日本橋と、終着点の京都、そして53の宿場町を描いた通常55図に加え、「日本橋　朝の景」の変わり図である「日本橋　行烈振出」をあわせて、56作品を一挙に公開します！シリーズ中の最高傑作「雪の蒲原」「雨の庄野」ももちろん公開しますので、広重の描く東海道の魅力を存分にお楽しみいただけます。



▲左から 東海道五十三次「日本橋 朝之景」「日本橋 行烈振出」「蒲原 夜之雪」「庄野 白雨」

ルーペを使って間近でじっくりと鑑賞

当館の展示作品は全て江戸～明治期に摺られたオリジナルの浮世絵版画です。無料貸し出しのルーペを使って、繊細な浮世絵版画の技術や細かく摺られた模様などをぜひご覧ください。展示室内には柵を設けておらず、間近でじっくりとご鑑賞いただけます。（ルーペの数には限りがございます。全て貸出中の場合はご容赦ください）

〒542-0085 大阪市中央区心斎橋筋2-2-23 不二家心斎橋ビル3F　大阪浮世絵美術館
※エレベーター、エスカレーター設備のないビルですので、予めご了承ください。
【開館時間】10:00～17:00（最終入館 16:30）
【休館日】年末年始（2026年12月31日～2027年1月2日）、展示替日(2027年1月25日、7月26日)
※開館時間・休館日は状況により急遽変更となる可能性がございます。詳しくはホームページをご確認ください。
【観覧料】大人1,000円 / 学生（学生証提示）600円 / 小学生（7～12歳）300円
<本件に関するお問い合わせ先>
TEL.06-4256-1311 / FAX.06-4256-1312 / Mail.<info@osaka-ukiyoe-museum.com>
https://osaka-ukiyoe-museum.com/